



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	イ 63	わたがしを愛するイエス	—	同 同
讃美 交読 祈 報 聖 説 献 頌 祝	イ 144 詩 篇 48 : 1 ~ 14 禱 告 書 教 金 栄 新 63	めぐみあふるる 48 : 1 ~ 14 マタイ 17 : 14 ~ 21 「からし種ほどの信仰」 カルバリ山より 父、御子、御霊の	— — 司 会 者 司 会 者 渡邊貞雄師 中川彦子兄 (起立) 一同 渡邊貞雄師	同 同 者 者 師 兄 同 師

「もし、からし種ほどの信仰があるなら、この山に『ここからあそこに移れ』と言えば移ります。あなたにできないことは何もありません。」
マタイ一七・二〇



受 = 福田 姉 / 操 = 中川 姉 / A = 小坂 姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2022年8月7日 VOL. 46-32 No. 2388

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 8月の猛暑の中、熱中症に留意され、お互いに祈りに覚えましょう。
- ▼ 今週は「夏期調整週」となります。水曜祈祷会（10日）、土曜清掃奉仕（13日）は、お休みとなります。
- ▼ 8月号の中部教区CCPN誌が発行されました。祈祷会はお休みですが、ぜひプリントをお読み下さり、各自でも祈りの手をあげましょう。
- ▼ 今週、若い方々のキャンプ「ワン

ふる夏2022」が持たれます。日程：8/10（水）～12（金） 会場：基督兄弟団聖書学院（茨城県小美玉市）
講師：星加優和師（東京フリメ守谷教会）

- ▼ 8月号「よき道」等が届いております。



にれ はみ

2022年7月31日
聖日礼拝
マタイ14:22~33
「湖上の主のことば」
説教 渡邊貞雄 師



主はしばしば、寂しい所で祈られた（13、22、23）。奉仕の背後では、祈りの奉仕があることを覚えよう。

I、「しっかりしなさい」（27）

一晩中嵐と戦った弟子たちに、主は「しっかりしなさい」と言われた。英語は「安心しなさい」「勇気を出せ」「心を持って」。日本訳「恐れることはない」だが、本来「恐れるな」「恐れてはならない」の強い意味となる。

主はなぜそう命ずることが出来たのか。それは主イエスが続く言葉で「わたしたちだ」と言える御方だからと言える。これは「エゴー・エイミ」で、神の権限だけに用いられる言葉（出エジプト記3:14参照）。主は根源的な存在者、天地を創造され、ご支配される唯一の神である。私たちはこの御方と繋がった信仰の土台の上にある者である。

II、「来なさい」（29）

ペテロは自分から主が「エゴー・エイミ」の神ならば、私に「来なさい」と命じてくださいと積極的にお願いをした。ペテロは他の弟子が誰も言わなかった、この「エゴー・エイミ」の神にチャレンジをしたと言っても良い。

信仰の一人立ちをすること、ただイエスを信じて歩む実践をしたのでした。

この「来なさい」は、天国への確かな招き、宣教奉仕への招き、恐れ多い中での平安への招き、誰もしない世界への大きな挑戦への招きでもある。私たちもそのような世界に、主を信じて羽ばたくことが求められている。

III、「信仰の薄い者よ」（31）

これはペテロが「助けてください」と叫んだ主の返答であり、信仰者にとって本当に痛い言葉と言える。自分が信仰の薄い者という自覚に至りません。だがペテロたちは、嵐に遭い逆風と恐怖の中に置かされて、いかに主への信仰（信頼）が薄い者かを知らされた。

ペテロが溺れかけた時に主は、「すぐに」「手を伸ばし」「彼をつかんで」助けられた。その後「なぜ、疑ったのか」と主に問われた。信仰と疑いは、共存することが出来ません。絶えず疑いを払い退けるのが信仰なのです。

私たちは嵐の中で神の声を聞き信仰のチャレンジを受ける。そこで「エゴー・エイミ」の主を発見する。この生涯をどこまでも進ませていただこう。

世界のニュース



◎ヨルダン国王と イスラエル首相が会談 ヨルダンのアブドゥラー

2世国王がイスラエルのヤイル・ラビード首相と7月27日、アンマンで会談し…アラブ人とイスラエル人の永続的平和のためには、パレスチナ国家の創設が不可欠であると伝えたと報じた。

◎教皇、カナダ帰国便 機内で記者団と対話

教皇フランシスコは、カナダ訪問から帰国の際、特別機内で、随行の記者団と対話された。バチカン・ニュース（日本語版）が報じた。

対話の中で、一人のカナダ人記者は、カナダの「真実と和解のための国立センター」が先住民の子どものための寄宿学校制度を「文化的ジェノサイド（文化的

集団殺戮）」と定義し、後にこれを「ジェノサイド」と変更したが、教皇の赦しを願う言葉を聞いた人々は、教皇がこの言葉を使わなかったことに納得できないと言っている、と述べ、教会のメンバーがジェノサイドに関係したとすることができるか、と尋ねた（以下略）。

◎兵士の葬儀中に、 司祭が殴りかかる

米メディア「ニューズウィーク」（日本語版）によると、ウクライナ中部の都市ビンニツァで兵士オレクサンドル・ジニビー氏の葬儀が7月22日行われた。葬儀を撮影した動画には、ウクライナのアナトリー・ダドコ司祭が告別の辞を述べていたところに、ロシアのミハイロ・バシリユク司祭（地元活動家のセルヒー・ティムコフ氏による）が駆け寄ってくる様子が捉えられていた（以下略）。

◎8/3（水）祈禱会「アテネの宣教で」 渡邊師 使徒 19：10

パウロはアテネのティラノ講堂を中心に、2年以上の宣教に従事した。その結果「アジアに住む人々はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた。」とある。これは彼が足かけ3年間（3120時間）を、熱心に福音のために費やした結果である。

ある人が転職してブルーベリー栽培を

始めたが見事に失敗した。しかし一箱の養蜂を始めると、畑の植物が良く育ち花が咲き実がなった。蜂の死骸も土壌を豊かにし、大収穫をもたらしたという。

時間はかかるが、私たちの主への熱意は、信仰と共に報われ祝福されることを信じようではないか。



「今後の集会予定／教会情報」

◎8/10(水) 定例祈禱会 (PM7:00)

◎8/13(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

(↑↑夏期調整週でお休み)

◎8/14(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆祈禱会(司)お休み(説)お休み

●来週礼拝 マタイ18:21～35

●主 題 「赦され赦して生きる」

定期集会のご案内

◇楽しい組会(日) 午前10:00～10:45

◇聖日礼拝(日) 午前11:00～12:00

◇早天祈禱会(火土) 朝6:30～7:00

◇祈 禱 会(水) 午後7:00～8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼 拝 司 会 渡 邊 師

◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師

◎ 礼 拝 献 金 中 川 姉

◎ 受 付 岡 山 姉

▽ 教 会 学 校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教 会 ナ ビ 随 時

▽ 昼 食 当 番 な し

▽ ア ッ シ ャ ー 北 村 兄

▽ S S 入 力 頼 子 師

▽ P P T 操 作 中 西 兄

《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み！」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

- 真の信仰心から、そして心の底からひたすら神のもとを訪れる者には、そのすべての願いが聞き入れられ求めていたものが与えられる。
M. ルター(独: 宗教改革者)

- 人間が宗教の始めであり、人間が宗教の中心点であり人間が宗教の終わりである。
フョイエルバッハ
(独: 哲学者)



礼拝の心得

① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。

④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。

⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。

⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。

⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。